

山羊の毛包虫症



原因

毛包虫（アカラス、ニキビダニなどとも呼ばれる）というダニが原因。
毛包（毛穴）や皮脂腺に寄生。
また、毛包虫が寄生している動物との直接・間接的な接触で感染。
様々な動物が感染するが、種類の違う動物同士では感染しないとされている。

症状

症状が出ないことも多いが、免疫力の低下、他の菌などの影響で毛穴の異常や皮膚炎、化膿、脱毛などを引き起こすこともある。

予防

感染している動物の隔離（と治療）。
畜舎や器具機材の消毒。
飼育環境の改善などで家畜の健康状態をよくする。

処分

部分廃棄（病気の部分のみ廃棄となる）



毛包虫症の
病変部位



虫体



虫卵

毛包虫